

登録コード	HB190600	開講年度	2026					
授業題目	分子資源環境学特論						担当教員	伊原 正喜 他
英文授業名	Bio-resource Engineering						副担当	入枝 泰樹
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	博士課程1～2年
				授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素						⇔	(授業の達成目標)
	2026HB3年制初, 2025HB3年制初, 2024HB3年制初, 2023HB3年制初							
	【専攻】医学と理工学の融合領域における課題の本質を見抜き 解決方法を見出す洞察力						⇔	課題を分析し、その背後にある原則の一部を仮説として言語化 でき、検証するための実験を考案できる。
(2)詳細 /Detailed information	修士の学位を取得するため、課題探求力や仮説形成力、論文読解力を身につける。							
(3)授業の概要 /Overview of course	バイオリファイナリーに関する研究課題テーマを選び、それに関連する100報以上の学術論文を読み、 理解する。							
(4)授業計画 /Course plan	1～15回の授業にて、読んだ論文について教員とディスカッションし、それに関する研究課題を考える。 7回と15回目の授業でプレゼンを課す。							
(5)成績評価の方 法 /Grading/evaluati on method	読解力や課題提案力、発想力で判断する。							
(6)成績評価の基 準 /Grading/evaluati on criteria	教員とのディスカッションにて評価する。							
(7)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容/Notes	年間100報以上の論文を読み、理解しなければならない。就職活動中も週一回以上は研究室業務を行 うこと。							
(8)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	随時受け付ける。							
(9)授業の形式 /Course format	討論を含む双方向形式							
【教科書 /Textbook(s)】	指定しない							
【参考書 /Reference work(s)】	指定しない							